

二〇二二年度

国

語

(A2日程)

(解答はすべて解答用紙に記入しなさい)

□ 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(設問の都合上、一部省略した部分があります。)

ただ、「努力すること」は本当に難しいことです。1日、2日のことであれば、根性で乗り切れますが、¹長期間は無理でしょう。人間というのはとにかくサボる動物だからです。だから、サボらないように工夫をすること、努力を続けるための仕組みを作ることが、大切になってきます。

ぼくも、以前はしょっちゅう、「明日こそは頑張る！」を繰り返していました。それがなくなったのは、『ドラゴン桜』の取材を通じて得られた知識のおかげです。

作中でも紹介しているのですが、「二重目標」という考え方があります。二重目標とは、何かを成し遂げるにあたって「毎日絶対にできる目標」と「理想的な目標」の二つを作るという方法です。

A、英単語を覚えたいのであれば「一日一回、必ず英単語帳を手取る」という目標と「毎日10個新しい単語を覚える」という目標を立てます。目標を二つ立てるのです。後者の「10個単語を覚える」という目標を、毎日達成するのは難しいでしょう。何日かやらない日が続いてしまうと、目標自体をなかつたことにしたくなります。それに対して「毎日単語帳を手取る」という目標であれば、努力がほとんどいりません。これであればどんな人であつても継続することができるでしょう。

「覚えなきゃ」と思うとプレッシャーがかかりますが「単語帳を手取るだけいい」ならば、行動のハードルは相当に低くなるはずです。単語帳を手取る機会が増えれば、自然にそれを通す回数も増えます。繰り返し目にするうちに、単語を自然に覚えていくはず²です。それを繰り返しているうちに、やがて一日10個以上のペースで単語を覚えていくようになります。

この考え方は仕事をするときにも、もちろん使えます。ぼくは「一日一回は必ず自分が担当している作品を考える」という目標と「作品を多くの人に広げたり、作品をおもしろくしたりするアイデアを考える」という二つの目標を立てています。『宇宙兄弟』、今から何ができるかな?』『オチビサン』の魅力は、どうすれば伝わるかな?』『テンプリズム』のワクワクって、どうやれば伝わるのかな?』と作品のことを考えるわけです。

実効性のあるアイデアは、すぐには思いつきません。かといって、まとまった時間をとって集中して考えても思いつかない。ただ、思いつかなくても、問題ないのです。その問いかけを毎日やり続けることが重要です。毎日考えていると、いろいろな情報が頭の中で急に結びついて、いいアイデアが出てくるときがあるのです。

月曜日の朝はいつも、社員と8時半から定例のミーティングをしています。その週の目標とやらないといけないことを確認するのです。

あるとき、土日にイベントがあり、ちょうどぼくに子どもが生まれるということが重なったことがありました。社員から「子どもも生まれたばかりですし、土日もイベントだったので、明日の会議はなしにしましょう」と提案され、「それもそうだな。社員も疲れてるだろう」と思い、休みにしました。

しかし、後になってこの決断は正しかったのだろうかと思³反省しました。すごくささいなことなのですが、こういうところから習慣が失われてしまうのではないか。たった一回の休会から、すべてが崩れていくのではないかと思つたのです。

人間は、どれだけ強く決意をしても、大きく変わることはできません。変わるためには、「習慣にすること」が必要です。習慣にして、少しずつ少しずつ変わらな^いといけない。たとえ1ミリずつでもいいから前に進んでいけば、結果として長い期間で見れば大きく前に進むことができます。油断すると、習慣というものは簡単になくなってしまつて、現状維持になつてしまうのです。ミーティングをやらない理由は、今回の場合は「子どもが生まれたから」「土日仕事だったから」でしたが、その気になるとい^くらでも見つけられてしまいます。「日々の努力をしない理由」というのは簡単に見つかつてしまうわけです。だから、あるひとつの理由でその習慣を変えてしまつたら、簡単に他の理由でもやらなくなつてしまいます。

臨機 に、そのつど変えればいい、という考え方もあるでしょうが、ぼくは極力ルーティンを変えません。継続してコツコツやつていくしかないからです。

月曜のミーティングは、気持ちをリセットして、自分の時間の使い方を見直す機会であり、そのことが与える影響はとて^あも大きいと考えています。**B**、「ただ、会議をひとつ飛ばしただけ」とは考えないのです。

「スケジュールをコントロールする」ことで、努力を積み重ねることが出来ます。

よく、「自分を変えよう」と思つて「よし！ やるぞ！」などとやる気を出したり、気合いを入れる人も多いですが、気力だけで自分を変えることなんて絶対無理です。

それより簡単で確実なのが「スケジュールをブロックしてしまうこと」なのです。「この日のこの時間は、これをやる」という

ことを決めてブロックしてしまい、そのスケジュールによってスイッチが入るようにしていくわけです。

とにかく、⁴自分を、自分の意志というものを信じないようにすることが大切です。多くの人は「自分だったらできる」とか「自分が本気を出せば不可能はない」といった、自分の半分しか見ていません。いい面だけを見ようとする。「自分はサボる」「自分は集中できない」「努力が続かない」という弱い部分は見えていないものです。

よく「今回こそ生まれ変わります！」と若い社員は言っていますが、そういう気合いよりも、毎日の努力をするための時間の取り方を変えるほうが、ずっと楽に生まれ変わります。

ぼくは「自信がありそう」と言われることも多いのですが、ぼくほど自分を信じていない人はいないかもしれません。意志の力を信じていないのです。「意志」ではなく「習慣」でしか人生を変えることはできない、と考えているのです。

(出典 佐渡島庸平『ぼくらの仮説が世界をつくる』PHP文庫による)

50

問一 〰〰線 a 「単語帳」は「単語＋帳」という組み立てになっています。これと同じ組み立ての三字熟語を次の語群から選び、ひらがなを漢字に直して答えなさい。

語群 「ふびょうどう はるいちばん はつびょうかい てんちじん しょうがっこう」

問二 〰〰線 b 「臨機」の「」の「」に二字の漢字を書き入れて、「その場その時におうじて適切な手段をとること」という意味の四字熟語を完成させなさい。

問三 A・Bに入る言葉の組み合わせとして最も適当なものを次の中から選び、記号で答えなさい。

ア A 〰したがって B 〰また

イ A 〰なぜなら B 〰ところが

ウ A 〰たとえば B 〰だから

エ A 〰つまり B 〰さらに

オ A 〰しかし B 〰あるいは

問四 〰線 1 「長期間は無理でしょう」とありますが、なぜですか。本文中から十九字で抜き出し、最初と最後の五字を答えなさい。(句読点等記号も一字に数える。以下の問いも同じ。)

問五 — 線2「この考え方」とありますが、どのような考え方ですか。最も適当なものを次の中から選び、記号で答えなさい。

ア 毎日絶対に達成できる目標と理想的な目標の二つを立てるという考え方。

イ 英単語を10個覚えるという必ず達成できる目標を立てるという考え方。

ウ 毎日行う目標と二日に一回程度行う目標の二つを立てるという考え方。

エ 毎日英単語帳をくり返し見ることと単語を覚えようという考え方。

オ 二つの目標を立てるという作業を毎日くり返して行うという考え方。

問六 — 線3「反省しました」とありますが、なぜですか。最も適当なものを次の中から選び、記号で答えなさい。

ア 自分の都合で仕事の予定を変えてしまい、周りに迷惑めいわくをかけたと思ったから。

イ 一度の休会によってミーティングが進まず、現状維持になってしまうと感じたから。

ウ ミーティングをなくすことについて、周囲の意見を聞くべきだったと思ったから。

エ 休会にした理由が、他人にとってはどうでもいいことだったように感じたから。

オ 一度の休会をきっかけに、習慣が失われてしまうかもしれないと思ったから。

問七 — 線4「自分を、自分の意志というものを信じないようにする」とありますが、なぜですか。四十字以内で説明しなさい。

問八 本文の内容として最も適当なものを次の中から選び、記号で答えなさい。

ア 毎日考えているといろいろな情報が結びついて、いいアイデアが出てくることがある。

イ 毎日目標を立てて、やらないといけないことをひとつひとつ確認するべきだ。

ウ 継続して努力するためには、自分自身の意志を強く持つための練習が必要である。

エ やる気を出したり気合いを入れたりすることで、自分を変えるきっかけが生まれる。

オ スケジュールを固定すると新しい発想が生まれにくくなり、仕事がうまく進まない。

二 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

その日は三時間目までふつうの授業で、四時間目が特別授業になった。一年生は体育館でワークシヨップをするという。

体育館に入ると、首から名札を下げた大人が二十人ぐらいいた。一クラス三十八人の二クラスが四列になってすわると、前にいたお姉さんっぽい人が、マイクを持って話しました。ふわふわした髪かみを耳にかけ、つるんとしたおでこを出している。首からかけた名札には『ゆつきー』とあった。

「こんにちはー、ゆつきーです。私たちはサブリガーデンという中高生が利用できる施設しせつから来ました。今日はみなさんと、いろいろ話したいと思っていまーす」

ゆつきーの指示で、まわりにいた大人がプリントを配る。

「今回のテーマは『チェンジ』です。四人が体験を語るので、気になる人の話を聞きにいきましょう」

あたしは、小さくため息をついた。

やだなあ。えらい大人の話聞くのは、つまんない。どうせ終わったあとに、大人が喜びそうな感想を書かなきゃいけないんでしょ。

あたしはプリントの紹介欄しょうかいらんにあった四人のうち、一番上にあつた人の話を聞くことにした。体育館の後ろのほうに立つ、『さつき』という紙を持った女の人のもとへ行く。スラリとした長い手足に、小さな顔に切れ長の目。大人の女性の雰囲気ふんいきに、目が吸いよせられる。「クールビューティー」って、こういう人のことを言うのかな。

あたしのほかにも十数人がまわりにすわる。さつきさんはみんなを見まわして、ほほえんだ。

「みなさん、こんにちは。社会人ボランティアのさつきです。これから私のチェンジ体験を話しますね」

さつきさんがタブレットを前に向けて、みんなに見えるように右から左へゆっくり動かし、画面には紺色こんいろの制服を着た、重たそうなヘアスタイルの女の子がひかえめに笑う写真が表示されていた。

「これ、中学生の時の私」

えっ！

あたしは身を乗りだすようにして、タブレットをじいっと見た。

今とまったくちがう。今のさつきさんがスラリと上に伸びている感じなら、写真のさつきさんは、地べたに張りつく影みたい。

さつきさんは、あたしたちの表情を見て、ふふつと笑った。

「今とちがうって、思ったでしょ。この頃の私は目立たない生徒で、こうして人前で話をするなんて、とんでもないって思ってた。恋バナでもりあがる同級生にはついていけなくて本ばかり読んでいる子だったから、教室ではいつもひとりであることが多かったな」

そう聞いて、あれ？ と思った。

なんかふつうの人っぽい。恋バナでもりあがる同級生についていけないって、あたしと同じだ。

さつきさんは、次に半袖の白いセーラー服を着ている女の子の写真を出した。

「これは、高校生の私。中学生の頃とあんまり変わらないね。教室ではいても、いなくても、気づかれないような生徒だったから、修学旅行のトイレ休憩で私だけ置いていかれちゃって。どうしていいかわからなくて泣いてたら、売店の人が次の見学場所まで車で送ってくれて、おかげで無事に合流できたの」

「えー」と、みんながどよめいた。

そこまで、いないことにされるなんて、あたしだったらショックで、学校に行けなくなりそう。知らない土地でひとりになるなんて、想像しただけで、A する。

さつきさんはひと呼吸置いて、話を続けた。

「その修学旅行のあとに、チェンジにつながる出来事があったの」

さつきさんが高校二年生の時のこと。通学とちゅうで、父親ぐらいの年齢の男の人が道ばたに四つんばいになっているのを見た。でも、まわりの人たちは立ち止まることなく、通りすぎていく。

(朝まで飲んで、酔っぱらったのかもしれない。からまれたら嫌だな)

さつきさんもほかの人と同じように、無視して通りすぎようとした。すると、男性が「うう……」と、うめいて、べしゃつと倒れた。びっくりして、足が止まる。

(わっ、やだっ)

足を早めて立ち去ろうとしたが、どうしても気になってUターンした。そして、おそるおそる男の人に声をかけた。

「あの……、大丈夫ですか？」

反応がない。

「もしもし、大丈夫ですか？」

やっぱり、反応がない。頭に『死』という言葉がうかんだ。

(どうしよう。こわい)

さつきさんは半泣きで、声を上げた。

「だ、誰か、助けて。助けてください！」

ようやく、スーツを着た男性が立ち止まって携帯電話で救急車を呼んでくれた。しばらくして救急車が到着し、隊員がてきぱきと処置をしたが、そのあと男の人がどうなったかは知らない。

² さつきさんは後悔した。

最初は、男の人を無視しようとした。酔っぱらいかもしれないっていうのは、無視するのを正当化するためのいいわけで、本当はあの人は具合が悪いのかもしれないと、心のどこかで思っていた。

私は人の命を軽く見た。そして自分が悪者にならないよう、いいわけを考えた。あの時、もっと早く声をかければよかったのに……。

さつきさんは、何度もそう思った。

「その後悔から、私は看護師になろうと決めたの。それまでは人と関わるのを避けていたけど、大学の看護学科に進んでから、積極的に人と関わるようにした。不安な思いをしている患者さんの気持ちをやわらげるには、言葉かけが大事だってわかったから」

あたしは話を聞いて、どきどきした。

大人から、人には隠しておきたいような後悔を打ちあけられるのは初めてだった。なんとなく、大人はずっと前から大人だったように思ってた。落ちこんだり、いじけたりしないで、スムーズに階段を上がってきた人たちだと思ってた。

パパもママも先生も、うまくいかなかった話なんてしない。というより、こうしたらうまくいくという指導ばかり。だから、さつきさんの話は、³ ドスンと胸にきた。

ぼうっとしながら、整理していた場所に戻ると、ゆつきーがやってきて、あたしのとなりに **B** をおろした。

「どうだった？」

「え……と、大人も大人になるまでは、いろいろあったんだなって、驚きました」

ゆつきーが、ふっと笑う。

「失敗や恥はずかしい経験をしないうで大人になる人なんて、いないでしょ」

「そうですか？」

「そうだよ。なにかにぶつかって、はーって落ちこんでの連続だよ」

「えー、やだあ」

あたしは **C** をしかめた。

「嫌なことはちよつとで、いいことがいっぱい、つていうのがいいなあ」

ゆつきーが「そうだね」と、くすくす笑った。ふわふわと髪がゆれる。

「でも、嫌なことも、なにかのきつかけで見方が変わることがあるでしょ？」

「えー、嫌なことは嫌なままでしょ」

あたしが不満げに言うと、ゆつきーは笑顔のまま、髪を耳にかけなおした。

(出典 ささきあり『サード・プレイス』フレーベル館による)

問一 **□** Aに入る言葉として最も適当なものを次の中から選び、記号で答えなさい。

- ア ぞつと
- イ すつと
- ウ はつと
- エ かつと
- オ ほつと

問二 **□** B・Cに入る体の部位として最も適当なものを次の中からそれぞれ選び、記号で答えなさい。

- ア 首
- イ 口
- ウ 目
- エ 顔
- オ 腰こし
- カ 足

問三 〰線 a 「どよめいた」・ b 「うめいて」の意味として最も適当なものを次の中からそれぞれ選び、記号で答えなさい。

- a 「どよめいた」
- | | |
|---|----------|
| ア | うれしくなった |
| イ | さわがしくなった |
| ウ | はずかしくなった |
| エ | 明るくなった |
| オ | つまらなくなつた |
- b 「うめいて」

- | | |
|---|---------------------------|
| ア | 小声で呼びかけて |
| イ | 大きく息をはいて |
| ウ | 涙 <small>なみだ</small> を流して |
| エ | 低い声をもらして |
| オ | ひとりごとを言つて |

問四 〰線 1 「えっ！」とありますが、このときの気持ちを四十字以内で説明しなさい。(句読点等記号も一字に数える。)

以下の問いも同じ。

問五 〰線 2 「さつきさんは後悔した」とありますが、これに関する次の各問いに答えなさい。

(1) どんなことを後悔したのですか。最も適当なものを次の中からそれぞれ選び、記号で答えなさい。

- ア 救急車で運ばれた男性のその後を知ろうとしなかったこと。
イ 反応のない男性を見て、「死」という言葉が頭にうかんだこと。
ウ 酔っぱらいに話しかけないで、無視して通り過ぎたこと。
エ 助ける勇気もないのに男性のことが気になってUターンしたこと。
オ 人の命を軽く見て、倒れた男性にすぐに声をかけなかったこと。

(2) (1)の後悔をきっかけにして、さつきさんはどのようなことを決意しましたか。「〰」とすること。」に続くように、本文中から七字で抜き出しなさい。

問六 〰線 3 「ドスンと胸にきた」とありますが、その理由として最も適当なものを次の中から選び、記号で答えなさい。

- ア 楽をして大人になったかかったのに、失敗は避けることができないとわかったから。
イ さつきさんの患者さんを大切に思う気持ちを聞いて心の底から感動したから。
ウ つらかった経験を明るく楽しく語ってくれたさつきさんの強さに圧倒あつとうされたから。
エ 他の大人と違い、さつきさんが自身の後悔した経験を話してくれて心に響いたから。
オ 順調に大人になる人と、失敗をくり返して大人になる人がいることに驚いたから。

問七 本文の内容として最も適当なものを次の中から選び、記号で答えなさい。

- ア 人と話すのが苦手な「あたし」がさつきさんには親近感を覚えた。
- イ さつきさんは修学旅行の後から学校に行けなくなってしまった。
- ウ 「あたし」はゆっきーのワークショップを楽しみにしていた。
- エ さつきさんは倒れた男性を助けた救急隊員にあこがれを抱いた。
- オ ゆっきーは「嫌なことも見方次第だ」というアドバイスをくれた。

三 次の各問いに答えなさい。

問一 次の——線部のカタカナを漢字に直しなさい。

- ① 植物をブンルイする。
- ② 衆議院がカイサンした。
- ③ 木の枝をオってはいけない。
- ④ 自然サイガイに備える。
- ⑤ 親とのヤクソクを守る。

問二 次の——線部の漢字の読みをひらがなで答えなさい。

- ① 相手の意向を確かめる。
- ② 油絵を習う。
- ③ 車窓から景色を見る。
- ④ 時間を割いて作品を作る。
- ⑤ 馬は草食動物だ。

① 問一

問二 臨機

問三

問四

問五

問六

問七

問八

② 問一

問二

B

問三

a

問四

問五

(1)

(2)

と書きなさい。

問六

問七

③ 問一

問二

名前は書かないように

受験番号				
------	--	--	--	--